



明瀬由武

10 才よりマリンバを始める。

暁星小・中学校、東京芸術大学付属高校、東京芸術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。

マリンバ・打楽器を高橋美智子、有賀誠門に、学外にて齊藤鍵、朝吹英一、安倍圭子、田村拓男、田中和男の各氏に師事。

在学中より各ラジオ・テレビに出演。ポピュラーの分野でも全国的に演奏活動を行う。

NHKFMにて新実徳英「For Marimba I」放送初演。

西村朗「ソロマリンバのための詩曲」、織田英子「レインボックス」春畑セロリ「マリンバで奏でる日本の四季」ほか、数多くのマリンバ作品を初演。

1977 年より 1980 年まで青年海外協力隊々員として中米コスタリカに派遣され、国立音楽院ソルフェージュ科教授、国立交響楽団打楽器奏者として活躍。在任中、

国立劇場をはじめ各地にてリサイタルを行う。

現在、東京、つくばをはじめ各地にて演奏活動を行っている。

